

2025 年

■■■■■■■■

電 気 学 会 電 子・情 報・シ ス テ ム 部 門 大 会

特別講演・先端技術セミナー・セッション講演のご案内

■■■■■■■■

(第 8 報)

1. 開催案内

2025年電気学会 電子・情報・システム部門大会では最新技術発表の「セッション講演」に加え、「特別講演」, 「先端技術セミナー」を以下のとおり企画しており, 「懇親会」, 「技術見学会」などを以下のとおり予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。大会ホームページに参加申込書式を掲載しましたのでご利用下さい。

【会期】2025 年 8 月 27 日 (水) ～8 月 30 日 (土) (8 月 30 日 (土) は技術見学会を開催予定)

【会場】金沢工業大学 扇が丘キャンパス

【特別講演】

日時: 8 月 28 日 (木) 15:15～16:15

場所: 6 号館 3 階 (多目的ホール)

テーマ: 「金沢の建築と街づくり」

講師: 水野 一郎 氏 (金沢工業大学 名誉教授)

内容: どの地域にも人が住んでいる以上建築が存在している。それが住まいなのか, 経済的営みの場なのか, あるいは今建ったばかりなのか, 100 年以上前からのものなのかを見てゆくと, それら建築がその地域の個性や歴史や価値観を示すバロメーターになっていることに気づく。金沢は震災や風水害, 戦災や大火などに会わなかったし, 自ら大改造も起こさず保存にも努めたので, 都市として歩み始めて以来の建築と街並みを残している。その姿は江戸期 250 年の蓄積に明治・大正・昭和戦前が加わり, 戦後昭和・平成・令和も有るという歴史的重層性の建築都市である。それがどのようにして築かれ, どのような意味を持っているのかを辿ってみたい。

【先端技術セミナー】

日時: 8 月 28 日 (木) 14:00～15:00

場所: 6 号館 3 階 (多目的ホール)

テーマ: 「NTT アノードエナジーのスマートエネルギーに関する取り組み」

講師: 小長野 孝之 氏 (NTT アノードエナジー株式会社 技術戦略部 インキュベーション推進室 担当部長)

内容: 政府は第 7 次エネルギー基本計画において 2040 年までに再生可能エネルギー (以下, 再エネ) の比率を 40～50%程度に引き上げる目標を掲げている。発電量が気象条件に左右される太陽光や風力等の再エネの主力電源化が進むと, 電力の需要と供給のバランスを維持する調整力がより必要となるため, 充放電により調整力を提供できる「蓄電池」の導入が求められている。また, 再エネは需要場所の近くで発電できるため, 「マイクログリッド」による地域の脱炭素やレジリエンス向上を目的とした導入も進んでいる。本講演では, 発電から供給までを一気通貫で効率的に行う, NTT アノードエナジーのスマートエネルギーの取り組みについて紹介する。

【英語論文の書き方セミナー】

日時: 8 月 27 日 (水) 13:00～14:00

場所: 8 号館 104

テーマ: “ Four Pillars of an Effective Presentation”

講師: ロジャー ロビンス 氏 (金沢工業大学 基礎教養部 英語教育課程 講師)

内容: Delivering a clear, informative, and engaging presentation in English can be a challenging task for Japanese engineers and students. To support that effort, this lecture explores four core dimensions of successful public speaking: Audience, Narrative, Frame, and Shared Protocol. It offers practical guidance on:

- (1) tailoring content, language, and style to the audience;
- (2) shaping scientific findings into a compelling narrative—even within the rather constrained IMRAD format;
- (3) understanding and embracing the speaker’s role within the communicative vector, or frame, of a lecture; and
- (4) honing oral proficiency in the shared protocol of international science-English.

Taken together, these insights will equip participants to better understand the public speaking experience and to communicate their research more effectively at global conferences.

【学生セミナー】

日時：8月29日（金）9:30～12:00

場所：23号館1階

テーマ：「就活に役立つ？就職後の生の声」講演および学生との交流

講師：明電舎、三菱電機、日立製作所、東芝、電力中央研究所、富士電機、情報通信研究機構の技術者・研究者など

内容：毎年、企業と学生の交流の場として開催しており、各企業の生の声が聞ける！と評判の企画です。今回は「就活」にフォーカスして、個性豊かな講師陣から各企業等の組織・採用や講師個人の就職にまつわる体験談、就職後の実務経験をご紹介します。交流会では小規模なグループに分かれて、ざっくばらんに質問に答えていただきます。素朴なギモン、鋭いツッコミを用意して、気軽にご参加ください。

【セッション講演】

○大会委員会提案企画セッション（7件）

MC1：人間中心設計のリアクティブシステムにおける最適化とUXデザイン

MC2：モータ設計技術の新たな展開

MC3：ネットワークロボティクス

MC4：金沢工業大学におけるエネルギーマネジメントの取り組み

MC5：光・画像計測システム

MC6：リチウムイオン電池の計測、制御

MC7：生産・社会システムに対する制御・計画・検証

○技術委員会提案セッション（20件）

TC1：機械学習と制御工学の融合とその応用

TC2：神経工学

TC3：高性能レーザーの社会課題への展開

TC4：確率的最適化手法とその周辺技術における現状の課題と今後の展開

TC5：DXの開発と活用 ～テクノロジー、マネジメント、その人材育成～

TC6：分野横断によるメカトロニクス技術の展開

TC7：人の技能データの計測・評価・活用

TC8：実際のAI技術の実現に向けた課題と今後の展開

TC9：C部門・A部門共同企画：有機・バイオ・ナノ関連デバイスの最新動向

TC10：1DCAE・MBDに基づく分野横断型高度専門人材育成 ～半導体製造装置の制御システム設計を題材として～

TC11：データ駆動制御の新展開

TC12：未来を築くチップレット技術：設計・製造・アプリケーションの新潮流

TC13：スポーツ・医療・教育におけるセンシング技術の展開

TC14：重要インフラのセキュリティ

TC15：ヒューマンセンタードシステムのための情報・制御技術

TC16：ETT理論の利活用

TC17：DXに貢献する制御技術と制御教育

TC18：ユビキタスネットワークを推進する通信技術を基礎とした次世代電磁波応用の最新動向

TC19：スマートビジョン

TC20：知・技伝承のためのxR技術

○公募セッション（7件）

OS1：AI技術を基盤とするヒューマンセンシングとその展開

OS2：ICTとスマート社会

OS3：防災保全分野におけるシミュレーション・センシング応用技術

OS4：知的センシングと機械学習

OS5：車載ソフトウェアを支える様々な周辺ソフトウェア技術

OS6：生体情報・画像・CG処理とその応用

OS7：ヒューマン・ロボットシステム

○一般セッション（10件）

GS1：信号処理

GS2：光工学・情報通信工学

GS3：計測・制御システム（I）
GS4：電気電子回路・デバイス
GS5：計測・制御システム（II）
GS6：機械学習
GS7：画像処理・認識
GS8：ソフトコンピューティング
GS9：情報システム・スマートシステム
GS10：生体医工学・福祉工学
○学生ポスターセッション（12 件）
PS1：生体医工学・福祉工学（I）
PS2：生体医工学・福祉工学（II）
PS3：情報システム・スマートシステム
PS4：電気電子回路・デバイス
PS5：機械学習・ソフトコンピューティング（I）
PS6：機械学習・ソフトコンピューティング（II）
PS7：信号処理・光工学
PS8：センシング・情報通信
PS9：音声画像処理・認識
PS10：情報処理
PS11：計測・制御システム（I）
PS12：計測・制御システム（II）
○Student Competition Session（2 件）
SS1：Student Competition Session（I）
SS2：Student Competition Session（II）

【懇親会】

日時：8 月 28 日（木） 19:00～21:00

場所：ANA クラウンプラザホテル金沢

＊参加費 一般 6,000 円，学生 4,000 円

＊懇親会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

【技術見学会】

日程：8 月 30 日（土）

AM 清水建設 ZEB & 建物付帯型水素エネルギー利用システム「Hydro Q-BiC」

PM 金沢福光屋（酒蔵）／石川県立図書館

予定スケジュール

10:30 金沢駅 集合

10:50 見学 清水建設

13:15 昼食 松魚亭

14:30 見学 金沢福光屋／石川県立図書館（2 班）

16:45 解散 金沢駅

内容：

午前中は、最新鋭の ZEB（ゼロエミッションビルディング）と災害時の電力自立供給を可能とする大規模水素蓄エネシステムを見学いただきます。そののち、観光地として名高い金沢の美味を昼食で召し上がっていただきます。午後は、金沢でも有名な蔵元で、日本酒の試飲や、ご当地でしか購入できないお酒などの買い物を楽しんでいただきます。また、2022 年に移転・開館した石川県立図書館もご見学いただきます。外壁のガラスとパネルが折り重なり、まるで本のページをめくるような外観の図書館は、4 階まで吹き抜けた円形閲覧空間が内部まで広がっています。このように非常に興味深い見学会を予定しておりますので、ぜひ、ご参加をお願いします。

＊参加費 5,000 円

＊技術見学会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

＊清水建設北陸支店に関して、競合他社の場合、ご見学をご遠慮いただく場合があります。

【大会参加費】 会員 (a, b, e, f) : 不課税, 会員外 (c, d) : 消費税込み (講演論文集※を含む)

※ZIP 形式、一括ダウンロード

区分	早割 (2025 年 7 月 25 日まで)	通常 (2025 年 8 月 29 日まで)
(a) 正員 (協賛学会員を含む)	18,000 円	20,000 円
(b) 准員・学生員 (協賛学会員を含む)	5,000 円	7,000 円
(c) 会員外	32,000 円	34,000 円
(d) 会員外学生	8,000 円	10,000 円
(e) 入会キャンペーン (一般)	31,000 円	33,000 円
(f) 入会キャンペーン (学生)	8,000 円	10,000 円

*会員外の方が、大会参加を機に電気学会に入会されますと、入会金、初年度会費+大会参加費の合計金額より安価とする入会キャンペーンを実施致します。ぜひ、この機会に入会キャンペーンをご利用ください。なお、キャンペーンを利用する場合は大会参加の登録のみで、別途の入会手続きは不要です。

(令和7年度の入会金+会費(年額)は学生員:4,800円(学生員は入会金免除)、正員:13,200円)

【講演時間】

一般セッション: 講演 15 分, 質疑 5 分

大会委員会提案企画セッション・技術委員会提案セッション・公募セッション: 発表方法および発表時間はセッションごとに異なります。

学生ポスターセッション: 詳細については、部門大会ホームページ掲載の「ポスターセッションの発表手引き」を参照下さい。学生ポスターセッションの発表者はセッション開始時間前にポスターの掲示を完了させて下さい。

Student Competition Session: 講演 12 分, 質疑 3 分

【表彰】

- ・優秀論文発表賞 (2025 年 1 月 1 日現在で 35 歳以下の方で、優れた論文を発表された方) 若干名
- ・C 部門大会奨励賞 (2025 年 1 月 1 日現在で 35 歳以下の方で、優れた論文を発表された C 部門登録者) 若干名
- ・C 部門大会企画賞 (C 部門大会の企画セッション活性化に多大な貢献をされた C 部門登録者) 若干名
- ・優秀ポスター賞 (学生ポスターセッションにおいて優れた発表をした学生) 若干名
- ・Outstanding Student Presentation Award (Student Competition Session において優れた発表をした学生) 若干名

【部門誌への投稿】

C 部門大会での研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号 (2026 年 7 月号, 2025 年 9 月 29 日 (月) 投稿締切) を企画しています。詳細は、公開予定の会告を参照下さい。

【CPD 受講証明サービス】

本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者継続教育 (CPD) 受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ (https://www.iee.jp/member_serv/cpd/) をご覧下さい。

【企業展示】

C 部門大会初の試みとして、企業展示を開催します。研究者同士、学生の皆様と企業・機関・研究所の交流の場として、積極的にお立ち寄りください。

日時: 8 月 27 日 (水) 9:00~16:00, 8 月 28 日 (木) 9:00~13:00, 8 月 29 日 (金) 9:00~13:00

場所: 8 号館 201

【主催】 電気学会 電子・情報・システム部門

【共催】 金沢工業大学, 電気学会北陸支部

【協賛】 映像情報メディア学会, エレクトロニクス実装学会, 応用物理学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 照明学会, 精密工学会, 電子情報通信学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本感性工学会, 日本生体医工学会, 日本設備管理学会, 日本知能情報ファジィ学会, レーザー学会, IEEE 名古屋支部

【電子・情報・システム部門大会ホームページ】

<https://www.iee.jp/eiss/conf2025/>

【問い合わせ先】

(一社) 電気学会事業サービス課 電子・情報・システム部門大会係

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizon ビル8階

E-mail: conf21c@iee.or.jp

※電気学会では一部在宅勤務や時差出勤を実施しております。お問い合わせはメールでいただきますようお願い申し上げます。

【注意】本部門大会では、大会関係者が、特別講演、各セッション、懇親会などを写真撮影し、その一部をホームページで公開することがございます。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。